

令和元年度 事務事業総点検シート(1)
[平成30年度事務事業]

一般会計		事務事業分類		詳細点検	
事務事業名		さかいJOBステーション事業		A 一般事務事業	
担当部署名		産業振興 局 商工労働 部 雇用推進 課		シート番号	
		評価責任者(課長名)		15-24	
				峯	

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	1	暮らしの確かな安全・安心を確保します	後期実施計画の位置付け
			施策	5	市民の雇用機会の確保	有
	2	事業開始年度	平成 21 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	雇用対策法、青少年の雇用の促進等に関する法律			
	4	関連計画	堺市産業振興アクションプラン			
5	事業実施の経緯	市内中小企業は人手不足や若者の高い離職率など、人材に関する様々な悩みを抱えており、市内中小企業に対する積極的な人材確保に対する支援が望まれている。一方、新卒者をはじめとする若者の安定的な雇用や再就職をめざす女性の就職支援が必要となっている。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ()			
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか。)	39歳以下の若年者及び出産・育児等で離職し再就職をめざす女性及び市内事業所			
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか。)	・若年者や出産・育児等で離職した女性を対象に総合的な就職支援と就職後の定着支援を行うことを目的とし、若年者、女性の就業と地域経済の活性化を図る。 ・市内企業の人材育成支援、定着支援を行うことを目的とし、「人が育つ」、「人が辞めない」、「人が集まる」企業への発展を図る。			
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	・若年者や女性の総合的就職支援拠点であるさかいJOBステーションにおいて、求職者に対するきめ細かなキャリアカウンセリングや就職支援セミナーなどを通じて、企業と求職者とのマッチング支援等を実施する。 ・一旦離職し再就職をめざす女性のキャリアアップ解消を支援するなど、様々な立場にある女性求職者に対して切れ目のないきめ細かな支援を実施する。 ・若年者や女性の採用を希望する求人企業の開拓や、企業情報の求職者への提供による魅力発信、市内中小企業の人材確保支援や定着支援のためのセミナーを開催する。			
10	直接実施以外の主な支出先	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 () 一般財団法人大阪労働協会				

Ⅲ. 投入量

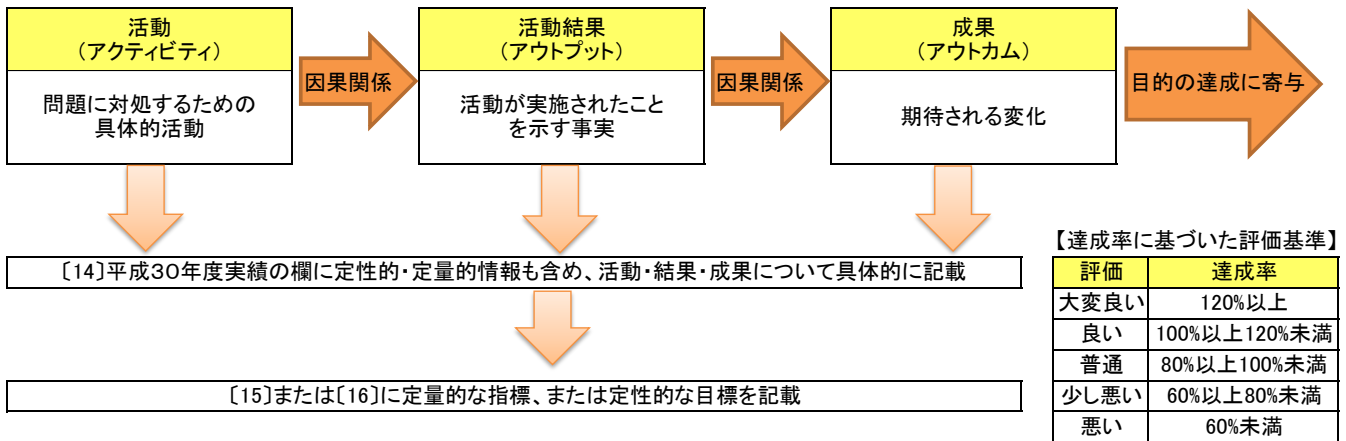
項目		単位	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R1年度予算	
事業コスト	11	事業費 (a)	千円	96,626	104,907	92,832	94,634
	主な事業費内訳	さかいJOBステーション事業	千円	88,453	92,889	92,012	94,063
		光熱水費負担金	千円		416	449	571
		建物借上料	千円	8,153	2,433		
		その他	千円	21	9,169	371	
	財源内訳	国・府支出金	千円				
		受益者負担金(使用料、手数料等)	千円				
		市債	千円				
		その他()	千円				
		一般財源	千円	96,626	104,907	92,832	94,634
	12	人件費 (b)	千円	3,680	4,270	5,910	4,220
13	総コスト(c)=(a)+(b)	千円	100,306	109,177	98,742	98,854	

令和元年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	さかいJOBステーション事業	シート番号	15-24
-------	----------------	-------	-------

Ⅳ. 評価(測定・分析)

ロジックモデルの考え方



事業の活動内容や成果

		平成30年度実績						
活動実績と成果	14	<p>15歳～39歳の若年者と全年齢の女性に向け、きめ細かな相談支援、「志望動機の考え方」などの就職支援セミナー、ハローワーク堺や若者サポートステーションをはじめとした庁内外の関係機関との連携や市内企業とのマッチングイベントなどにより、就職決定者数は一定水準を確保している。来場者については、ハローワーク堺との連携や近隣の商業施設等での広報イベント、年2回の求職者と企業との交流会などにより、平成29年度と比較して619人増加した。また、就業中の方の定着支援を図るため、職場に関する相談やスキルアップのための講座等を実施した。</p> <p>若年者や女性の採用を希望する求人企業の開拓や、企業情報の求職者への提供による魅力発信、市内中小企業の人材確保支援や定着支援のためのセミナーを開催した。平成30年度において、新規会員登録が77件あった。</p>						
	15	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
		さかいJOBステーション来場者数	人	目標値	17,000	17,000	14,000	14,000
				実績値	15,380	10,797	11,416	
				達成率	90%	64%	82%	
		評価	普通	少し悪い	普通			
	算出方法・設定根拠など		過去3年間の平均値を参考に設定					
	16	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
		就職決定者数	人	目標値	1,700	1,700	1,700	1,700
				実績値	1,742	1,749	1,770	
達成率				102%	103%	104%		
	評価	良い	良い	良い				
算出方法・設定根拠など		過去3年間の平均値を参考に設定						

業績の分析

		目標を達成できた、または達成できなかった要因についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)
17		<p>・雇用情勢が回復している中、他の就職支援施設の利用者数や求職者数は減少傾向にあるが、来場者数は一定水準を維持している。</p> <p>・ハローワーク堺をはじめとした庁内外の関係機関との連携や近隣の商業施設等での広報イベントなどにより、平成29年度と比較して女性の来場者が増加した。</p> <p>・きめ細かな相談支援、庁内外の関係機関との連携や求職者と市内企業との交流会などのマッチングイベントの充実により、就職決定者数の目標を達成できた。</p>

【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 事業の有効性は高いですか。低いですか。